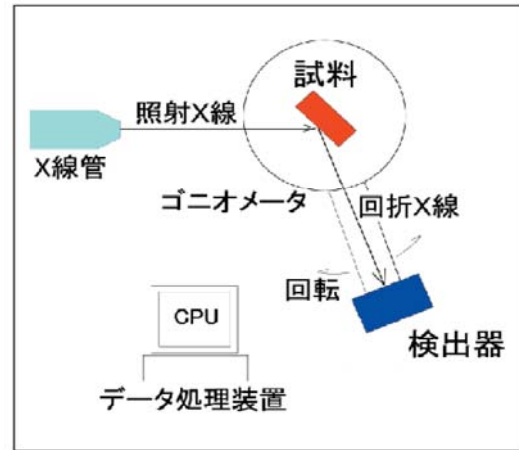


X線回折装置

X-ray Diffractometer

リガク製 RINT 2000



物質にX線を照射し、結晶により生ずる回折X線の検出から結晶構造の情報を得る

1. 機器名称 X線回折装置（広角、小角）
2. 機器分類 ②高機能材料産業分野
3. 担当部署 理工学部 ナノ物質工学科
4. 装置担当者 佐藤 一石
5. 導入年度 2004年
6. 型式 リガク(株) RINT 2000
7. 仕様・性能 X線管;Cuターゲット、ゴニオメータ;-60~158°、X線検出器;シリシオンカウンタ、真空ハーフ長(小角散乱);210mm
8. 機器の開放状況（該当する区分を選択して下さい。）
 - ・有料で開放している。(2,940円/1時間)
 - ・**共同研究利用の場合は無料**
9. 利用上の注意点：被爆注意
10. 主な使用事例：無機結晶構造、高分子結晶構造決定など。